



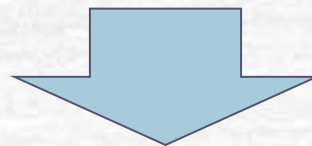
区民意見交換会

～今後、区が行うべきエネルギー施策～

環境部地域エネルギー対策担当

皆様に集まっていたいただいた理由

- ☞ 区民意見交換会の目的は
- ☞ 年代、住んでいる地域、性別の異なる方々に集まっていたいただく。
- ☞ それぞれの方の考えのもとに、討議し、考えていただく。

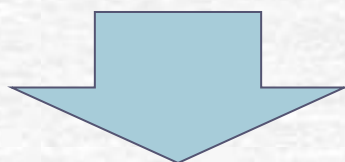


意見を集約、地域エネルギービジョンに活かす。

エネルギー問題を取り巻く状況

東日本大震災が明らかにした課題

- 大規模集中型電力システムの脆弱性
- エネルギーの安定供給の確保



- 区民の暮らしの安全・安心を守る
区の新たなエネルギー施策の必要性

地域エネルギービジョンがめざすもの

- 災害につよく快適で環境にやさしい
エネルギー創造都市
- いざ大規模災害が起きた場合にエネルギーで困らないまち
- ふだんから災害に備えのある安全で快適なまち

いざという時にエネルギーで困らないまちのイメージ



普段から災害に備えのある安全で 快適なまちのイメージ 1

太陽光発電
コジェネ
蓄電池
電気自動車



停電しても太陽光発電や
コジェネや蓄電池が電気を
供給する安心なまち

普段から災害に備えのある安全 で快適なまちのイメージ 2

発電余剰電力や廃熱を
有効活用して、快適な
施設運営ができるまち

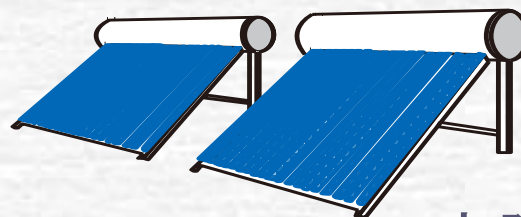
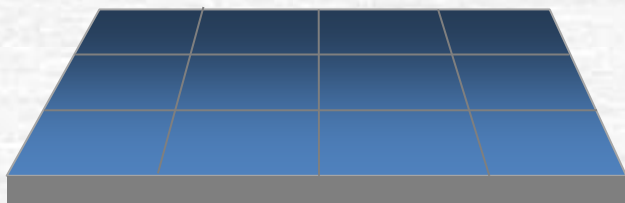


住宅やまち単位で、
エネルギーを無駄なく
効率的に活用するまち

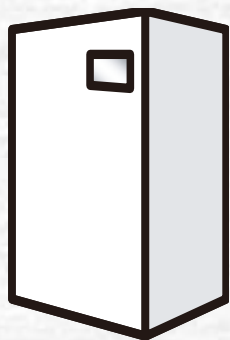
誰もが、いつでも、安心して快適 に暮らせるまちをめざして



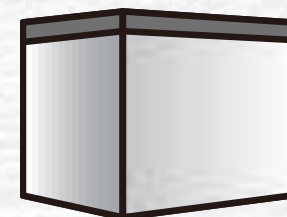
太陽光



太陽熱



家庭用燃料電池

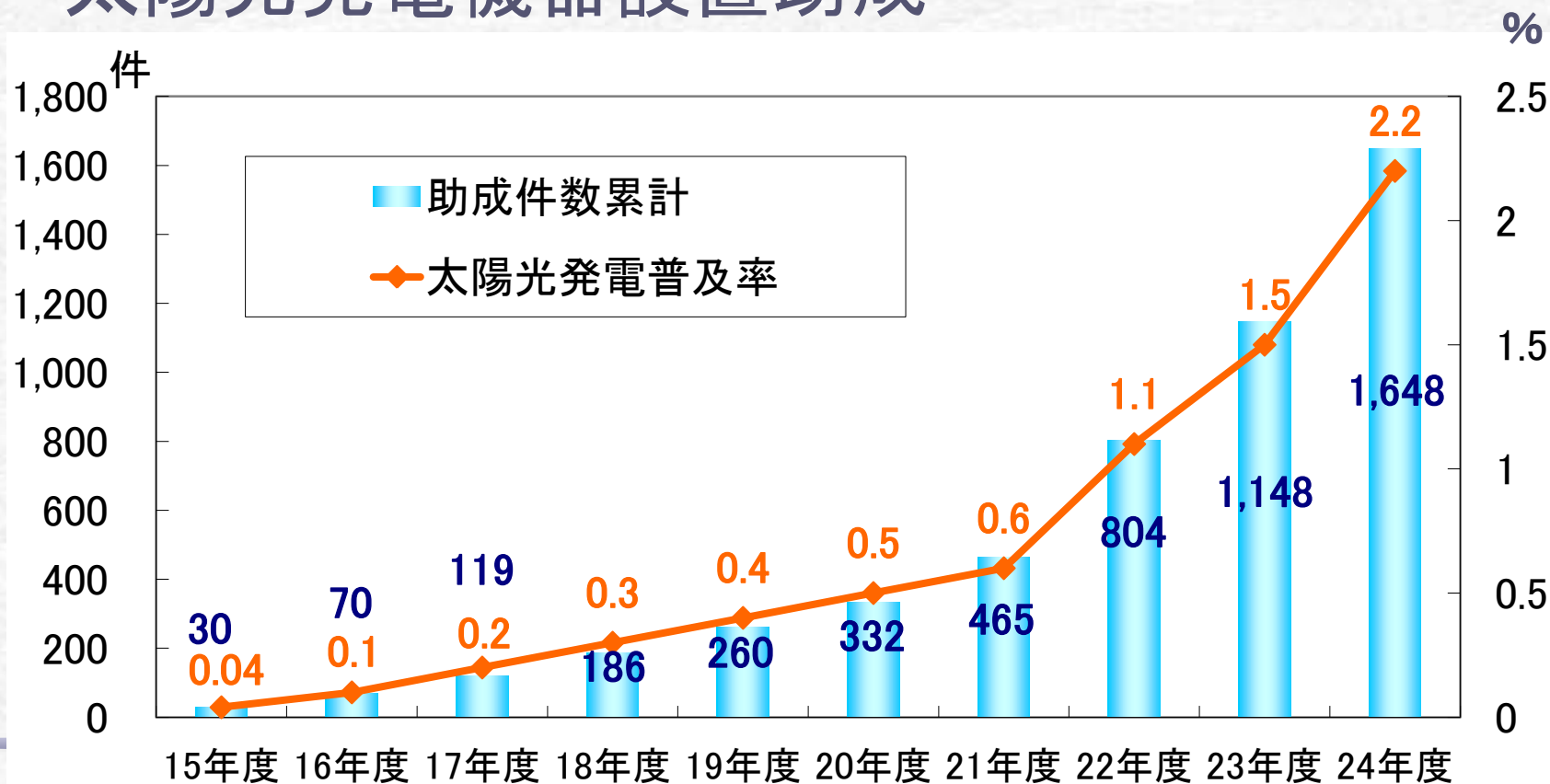


蓄電池

今までの区のエネルギー施策

再生可能エネルギーの普及促進

太陽光発電機器設置助成



省エネルギーの推進

省エネルギーの普及啓発

展示相談会、出前講座、ホームページなど

家庭用高効率給湯器の設置助成

省エネ機器の貸出

区立施設への太陽光発電機器設置

緑化の推進

今、杉並区では

- 送電がストップした場合などの災害時に自前で確保できるエネルギーがわずかしかない。
- 区内にあるエネルギー資源は、住宅都市という特性から太陽光発電などに限られ、風力や水力は期待できない。
- 省エネ意識は定着しつつあるが、更なる効果的な取組みを進める上では、仕組みや情報が不足している。

杉並区の地域特性－自然特性

- ❖ 風力は少ない。
- ❖ 日照時間は九州と比較して少ない。
- ❖ 区内の河川の流量は少ない。

杉並区の地域特性－社会特性1

- 人口は微増、世帯数も増加。
- 単身世帯が半数以上。少子高齢化が進行
- 土地利用－住宅地域が8割近くを占める
住宅都市
- 建物の6割が戸建、アパート・マンションが約4割

杉並区の地域特性－社会特性2

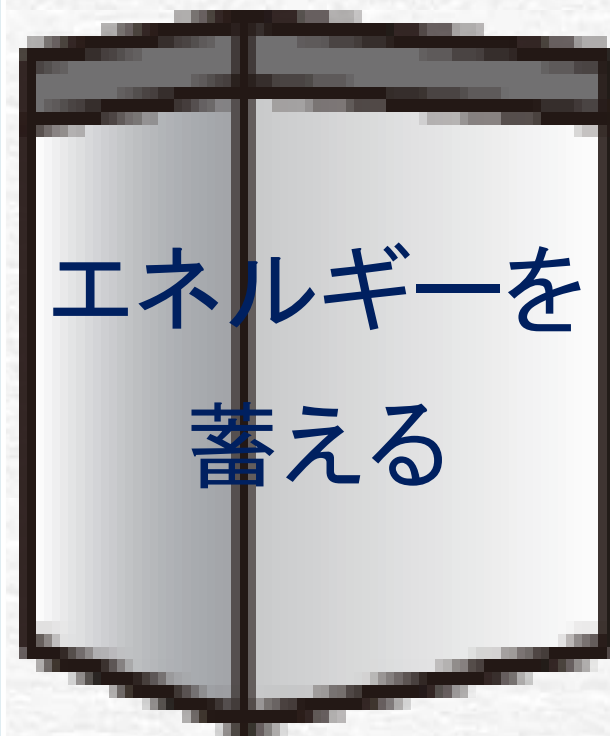
- ✔ 事業所数は減少傾向
- ✔ 小売業、飲食業、学習塾などは増加。従業員数は1～4人が6割
- ✔ 自動車保有台数は、年々減少
- ✔ 鉄道利用者は微増

今後、区が行うべきエネルギー施策は？



省エネの一層
の推進

Text centered on a light blue rectangular background, representing 'Further promotion of energy saving'.



さて、皆さんは、区が行うべきエネルギー施策は何だと考えますか？

